

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
1	多摩美術大学	日本美術史概論 A	木下 京子 美術学部 教授	4	通年	月	27	14:40～16:10	多摩美術大学 八王子キャンパス	5

【到達目標】

美大生として知っておくべき日本美術に関する必要知識を身に付けることを目標とします。作品が生み出された背景を知り、様々な観点から作品を見ることで、履修者一人一人の日本美術に対する「目の経験」を増やし(※実作品を見るのがベストですが)、感性を磨く一助となることを願っています。

【授業のねらい】

日本の美術は外来文化を受容しつつ独自の発展を遂げてきました。本授業では政治的・文化的背景を踏まえながら、各時代を代表する美術工芸作品を熟視し、それぞれの時代特有の美意識や造形美を感得し理解を深めます。

【授業の展開計画】 * 授業の進行状況や履修者の関心に応じて、授業内容が若干変わることがあります。

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 第1回：縄文・弥生時代の美術:「古代日本人の生活と祈りの造形」 | 第16回：安土桃山時代の美術①:「城郭建築と障壁画」 |
| 第2回：古墳時代の美術:「古墳の形と埋蔵品、壁画の装飾」 | 第17回：安土桃山時代の美術②:「狩野永徳と長谷川等伯」 |
| 第3回：飛鳥・白鳳時代の美術:「法隆寺の仏像と壁画、寺宝を中心に」 | 第18回：安土桃山時代の美術③:「武器甲冑、変わり兜、染織衣裳」 |
| 第4回：奈良時代の美術①:「興福寺と東大寺の仏像と寺宝を中心に」 | 第19回：安土桃山時代の美術④:「豊臣秀吉と千利休」 |
| 第5回：奈良時代の美術②:「正倉院宝物」 | 第20回：安土桃山時代の美術⑤:「南蛮美術」 |
| 第6回：平安時代の美術①:「密教美術」 | 第21回：安土桃山時代～江戸時代初期の美術:「風俗画」 |
| 第7回：平安時代の美術②:「美麗なる仏画と経典」 | 第22回：江戸時代の美術①:「浮世絵」 |
| 第8回：平安～鎌倉時代の美術①:「浄土と穢土、極楽と地獄」 | 第23回：江戸時代の美術②:「江戸時代の狩野派」 |
| 第9回：平安～鎌倉時代の美術②:「多様化する絵巻物」 | 第24回：江戸時代の美術③:「琳派」 |
| 第10回：鎌倉時代の美術①:「肖像画と肖像彫刻」 | 第25回：江戸時代の美術④:「琳派 II」 |
| 第11回：鎌倉時代の美術②:「運慶の登場とその一派」 | 第26回：江戸時代の美術⑤:「陶磁器・漆器・染織衣裳 I」 |
| 第12回：南北朝～室町時代の美術:「画僧の活躍と水墨画の発展」 | 第27回：江戸時代の美術⑥:「陶磁器・漆器・染織衣裳 II」 |
| 第13回：室町時代の美術①:「足利将軍が愛した美術品:東山御物」 | 第28回：江戸時代の美術⑦:「多様化する絵画 I」 |
| 第14回：室町時代の美術②:「宮廷の絵所預と室町幕府の御用絵師」 | 第29回：江戸時代の美術⑧:「多様化する絵画 II」 |
| 第15回：鎌倉～安土桃山時代の美術:「禅院茶礼から書院茶、佗茶へ」 | 第30回：幕末～明治時代の美術 |

【評価方法】

学期末レポート(前期)と学期末試験(後期)、そして出席状況や授業態度、感想カードの内容など平常点(通年)より総合的に評価します。

【教科書】

授業時にプリントを配布します。

【参考書、教材等】

授業時に適宜紹介します。

※ この授業は、4/13(月)が初回です。